



# ほけんだよ!

1月

気温が低く乾燥する日が続き、本格的な冬がやってきました。朝起きるのが日に日に辛くなりますね。園では2022年11月、12月と胃腸炎症状の流行があり、多くのお子さまが体調をくずしました。皆様にはお忙しいなか受診やお休みのご協力、健康観察をしていただき、本当にありがとうございました。

朝晩は気温が下がり、路面が凍る日もあります。霜柱を見つけ、子どもは足で踏んだりして楽しいのですが、足元をよく見て転倒事故に気を付けましょう。  
良いお年をお迎えください！

## 1月の保健行事

★11日(火)・ひよこ、なかよし身体測定

★12日(水)・あひる、ぺんぎん身体測定

★17日(火)・〇歳児健診

★23日(月)・刷掃指導(なかよし)

※昨年12月9日に予定されていた刷掃指導ですが、胃腸炎症状でお休みが多く延期したため、1月23日に変更させていただいております。よろしくお願いします。



## 危ない！家庭の中の幼児のやけど

家庭内でのやけど事故が全体の8割以上！

身体の小さい幼児は、やけどの範囲が広くなり、皮膚が薄いので重い症状になる場合があります。

(国民生活センター危害情報システム病院情報より)

### 事故事例 1

1歳児。  
炊飯器の蒸気口に手をつき、やけどを負った。



### 事故事例 2

0歳児。  
ホットプレートの金属部分に触れ、やけどを負った。



- ★ 0歳～1歳児は日々行動範囲が広くなるから気を付けて！
- ★ アイロンなど熱くなるものを使っているときは、目を離さずに！
- ★ これから季節、暖房器具によるやけどにも気を付けて！

救急車？病院？迷ったら#7119 東京消防庁救急相談センターへ  
年中無休24H対応中！

## 良い排便のための生活習慣

朝は、体がお休みモードから活動モードに切り替わります。朝食をとて食べ物が胃に入ると、大腸の一部が蠕動(ぜんどう)運動を始めて排便につながります。規則正しい生活習慣は、排便の時間を作るために大切です。

お休みの間は生活リズムが乱れやすくなりがちです。なるべく夜は決まった時間に布団に入るようにしましょう。



年末年始はほとんどの病院が休診となります。お子さまの急な発熱やけがに備えて、事前にかかりつけの病院の他、近くの救急病院の診療時間と休診日は確認しておきましょう。また、遠出や帰省する方は救急病院の情報も把握しておくことが大切です。

病院へ行く？救急車を呼ぶ？迷ったら…

#7119

電話で相談

東京消防庁救急相談センター

ネットでガイド

東京版 救急受診ガイド

23区 03-3212-2323  
多摩地区 042-521-2323

東京消防庁救急相談センター

東京都医師会  
東京都福祉保健局

「すぐに病院に行ったほうがいいか?」「救急車を呼ぶべきか?」など悩んだりいためられたときは救急安心センター事業#7119に電話してください。  
電話口で医師や看護師などの専門家が救急相談に応じます。